

大阿蘇 2017 元気ウォーク Photo Report フォトレポート

阿蘇の **でっかい自然** と
美味しいモノ でおもてなし！



9月2日・3日の2日間、第7回大阿蘇元気ウォーク2017（スポーツ振興くじ助成事業）が開催されました。

家族連れや職場の同僚など、老若男女さまざまな人達が参加したこのウォーキングでは、20キロ、10キロ、5キロのコースを、1日目と2日目をそれぞれ違うルートで設定。合計6つのコースを用意しており、中には2日間参加する人も見られました。

また、日本スポーツ振興センターからスポーツジャパンアンバサダーとして長野オリンピックक्सピードスケート銅メダリストの岡崎朋美さんが招待され、2日目の5キロコースを参加者と一緒に満喫しました。

今年は2日とも快晴のウォーキング日和。参加者たちは気持ちのいい秋晴れの中、田園の稲穂の香りと心地よい風を感じながらそれぞれのコースを元気に歩きました。

コース途中にはエイドステーションが設置され、飲料水のほか、阿蘇特産のトマト、キュウリ、地元の銘菓やアイスクリームなどを用意。汗をかいて渴いたのどを潤し、疲れた身体を癒しました。

ゴール地点の阿蘇神社前駐車場で、無料のかき氷も振る舞われ、完歩した子どもたちも大満足。笑顔いっぱいのウォーキング大会となりました。





- 1 完歩を目指し元気ウオークスタート！
- 2 岡崎朋美さん(写真中央)も参加者と一緒に歩きました。
- 3 途中の湧水でどのの渴きを潤します。
- 4 おばあちゃんと一緒に参加しました。
- 5 ベビーカーを押しながら参加するママさんも。
- 6 エイドステーションのトマト。冷えて美味しい！
- 7 小走り会の皆さん。毎年参加していただいています。
- 8 疲れたかな？お父さんは大変です(笑)
- 9 ゴールまであと少し！まだまだ余力はありそうです。
- 10 ゴール地点で振る舞われたかき氷。練乳もサービスします。
- 11 完歩してかき氷で一息。晴れてよかった。阿蘇サイコー！

参加者・スタッフの皆さん、お疲れ様でした。

阿蘇市の副市長が交代します

宮川清喜副市長が9月30日で
退任されることに伴い、第4回
阿蘇市議会定例会において、10
月1日付けで新たに和田一彦氏
が副市長に選任されました。
宮川前副市長は、平成17年3
月31日に熊本県庁を退職後、平
成17年7月8日に阿蘇市収入役

に就任、平成19年4月1日から
副市長として阿蘇市発展のため
ご尽力されました。
和田新副市長は、阿蘇市財政
課長、総務部長を歴任。豊富な行
政経験を活かし、今後の活躍が
期待されます。

新副市長就任挨拶



和田一彦 副市長

市議会の同意を得て、10月1
日に副市長を拝命いたしました。
本市は、九州北部豪雨災害復
旧の道半ばの昨年、熊本地震と
阿蘇中岳の爆発的噴火により、
かつてない甚大な災害に見舞わ

れました。復興に向けて、被災者
の皆様の生活再建に不可欠な災
害公営住宅建設、道路・農地の復
旧、砂防治山事業等多くの課題
に迅速に取り組んでいかなけれ
ばなりません。また、本市の基幹
産業である農業・観光業への打
撃は大きく、如何に復興するか
が、これからの阿蘇市の礎にな
るものと思っています。
浅学菲才ではありますが、市
職員としての行政経験を活か
し、佐藤市長を補佐して、安心安
全で豊かな阿蘇市づくりに誠心
誠意取り組んでまいりますので
どうぞよろしくお願いいたします。

退任された前副市長挨拶



宮川清喜 前副市長

平成17年に阿蘇市発足当時の
収入役に就任し、その後、平成19
年から副市長として職務にあ
たってきました。阿蘇との関わ
りは、熊本県の職員として20代
の頃に農業指導員として赴任し
て以来、約44年になります。

私が阿蘇へ来た当初は、農業
は稲作と畜産しかなく、農家は
決して裕福とは言えませんでした。
た。農家の収入を上げるため、土
地条件に合わせた高所得な農業
経営の確立が必要と考え、阿蘇
地域にビニールハウスを導入し
トマトなどの施設園芸の作付け

を指導したことで、農家の収入
を安定させることに成功しまし
た。また、選挙場を建設し、農家
が人を雇用するシステムづくり
も確立することができました。
農業の指導を通して阿蘇地域
の農家と絆も深まり、私と共に
地域振興に携わった人たちが今
は大きな舞台で活躍しているこ
とを大変うれしく感じています。

近年の阿蘇は、多くの災害に
見舞われ市民の皆さま方も大変
なご苦労を経験されたと思いま
す。阿蘇は阿蘇山という火山と
共存しており特異な環境です。
これまでの歴史の中でも多くの
災害を乗り越えてきました。自
然災害はこれからも必ず起こり
うるものです。自然と共存する
以上は、うまく受け入れながら
精神的にバランスを取り生活す
ることが大切です。

市民の皆さまには地域全体で
一致団結し、これからの阿蘇市
を支えていただきたいと思います。
長い間お世話になりました。